【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2002-258985(P2002-258985A)
【公開日】平成14年9月13日(2002.9.13)
【出願番号】特願2002-7158(P2002-7158)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０６Ｆ　1/18
【ＦＩ】
　Ｇ０６Ｆ　1/00　３２０Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月14日(2005.1.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　対応する外付け装置からの入力に応答してある機能を実行するようにそれぞれが構成された１つまたは複数のコンポーネントを有する携帯用演算装置と、
　前記携帯用演算装置のハウジングのハウジングインセット内に取り付けられるように構成された入出力モジュールと、
を備え、
　前記入出力モジュールが取り付けられた前記携帯用演算装置の持ち運びが容易になるように、前記入出力モジュールは前記ハウジングに結合されるように構成され、
　前記入出力モジュールは、対応する１つまたは複数の外付け装置と前記携帯用演算装置内の前記１つまたは複数のコンポーネントとを接続するように構成された１つまたは複数の入出力コネクタを有し、
　前記入出力モジュールは、前記１つまたは複数のコンポーネントと前記対応する１つまたは複数の外付け装置との間で、１つまたは複数の信号を変更せずに通過させるように構成される、
ことを特徴とするシステム。
【請求項２】
　前記携帯用演算装置は、第２の外付け装置からの入力に応答して第２の機能を実行するように構成された第２のコンポーネントを有し、
　前記システムは、前記入出力モジュールと交換可能なように構成された第２の入出力モジュールであって、前記第２の外付け装置と前記第２のコンポーネントとを接続するように構成された少なくとも１つの入出力コネクタを有する第２の入出力モジュールを備え、
　前記入出力モジュール及び第２の入出力モジュールは、少なくとも１つの異なるコネクタを有し、
　前記第２の入出力モジュールは、前記第２の外付け装置と前記第２のコンポーネントとの間で、１つまたは複数の信号を変更せずに通過させるように構成される、
ことを特徴とする請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
　前記携帯用演算装置は、第２の外付け装置からの入力に応答して第２の機能を実行するように構成される第２のコンポーネントを有し、
　前記システムは、前記入出力モジュールと交換可能なように構成された第２の入出力モ

ジュールであって、前記外付け装置及び前記第２の外付け装置と前記携帯用演算装置とを接続するための少なくとも第１および第２の入出力コネクタを有する第２の入出力モジュールを備え、
前記第２の入出力モジュールは、前記１つまたは複数のコンポーネントと前記１つまたは複数の対応する外付け装置との間で、１つまたは複数の信号を変更せずに通過させるように構成される、
ことを特徴とする請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記入出力モジュールは、外付け装置と前記携帯用演算装置とを接続するようにそれぞれが構成された複数の入出力コネクタを有し、外付け装置からの少なくとも１つの入力を変更せずに前記携帯用演算装置内のコンポーネントに通過させるように構成され、
前記入出力モジュールは、外付け装置からの入力を処理する信号処理コンポーネントを有し、少なくとも１つの処理された入力を前記入出力モジュールから前記携帯用演算装置に通過させるように構成される、
ことを特徴とする請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
前記携帯用演算装置は、前記入出力モジュールが前記外付け装置用の入出力コネクタを備えていない場合には、前記外付け装置用の入出力コネクタを備えていれば前記入出力モジュールを介して前記１つまたは複数のコンポーネントを対応する外付け装置に接続するために割り付けられたであろうシステムリソースを残しておくように構成される、
ことを特徴とする請求項１に記載のシステム。
【請求項６】
携帯用演算装置のハウジングインセット内に取り付けられるように構成された交換可能な入出力モジュールであって、
前記交換可能な入出力モジュールは、前記交換可能な入出力モジュールが取り付けられた携帯用演算装置の持ち運びが容易になるように前記ハウジングインセットに結合するように構成されており、
前記交換可能な入出力モジュールは、モジュールハウジングに支持される１つまたは複数の入出力コネクタであって、それぞれが外付け装置と前記携帯用演算装置内のコンポーネントとを接続するように構成される１または複数の入出力コネクタを有しており、
前記入出力コネクタの少なくともひとつは、対応する外付け装置と対応するコンポーネントとの間で信号を変更せずに通過させるように構成される、
ことを特徴とする交換可能な入出力モジュール。
【請求項７】
交換可能な入出力モジュール上の入出力コネクタの構成を決定するために前記交換可能な入出力モジュール上のモジュールコネクタのピン構成を復号化することと、
携帯用演算装置のハウジング内に取り付けられた前記交換可能な入出力モジュール上の入出力コネクタを用いて外付け装置から入力を受信することと、
前記入出力モジュールを経由して前記携帯用演算装置内のコンポーネントへと前記入力を変更せずに通過させることと、
を含むことを特徴とする方法。
【請求項８】
前記交換可能な入出力モジュール上の第２の入出力コネクタを用いて、第２の入力を第２の外付け装置から受信することと、
処理された入力を生成するために、前記交換可能な入出力モジュール内の信号処理コンポーネントを用いて前記第２の入力を処理することと、
前記処理された入力を前記入出力モジュール内の前記信号処理コンポーネントから前記携帯用演算装置内のコンポーネントへと通過させることと、
を含むことを特徴とする請求項７に記載の方法。
【請求項９】

前記交換可能な入出力モジュール上の入出力コネクタ構成を前記携帯用演算装置に伝達することを含むことを特徴とする請求項７に記載の方法。

【請求項１０】

前記交換可能な入出力モジュールが前記外付け装置用の入出力コネクタを備えていない場合には、前記外付け装置用の入出力コネクタを備えていれば前記交換可能な入出力モジュールを介して携帯用演算装置のコンポーネントを前記外付け装置に接続するために割り付けられたであろうシステムリソースを残しておくことを含むことを特徴とする請求項７に記載の方法。